

たばこ

新規・変更点・主要な点は下線で示す

健康目標	未成年者の喫煙をなくすとともに、禁煙・分煙を積極的に行います
中間評価結果の概要	<p>「未成年喫煙者（中学生 2.3%と 2.9Pt 減少，高校生 3.8%と 10.1Pt 減少），成人喫煙者（男性 41.4%と 4.7Pt 減少，女性 12.6%と 0.2Pt 減少）の割合」が減少傾向にあり，また，「職場の禁煙・分煙対策に満足している人の割合」も 51.7%と 6.8Pt と増加傾向にある。</p> <p>しかし，<u>未成年喫煙者がいることや，成人喫煙者に占める若年層の喫煙割合が高く（男性 20代 50.4%，30代 44.8% 女性 20代 21.5%，30代 16.1%），「喫煙場所が決まっている家庭」の割合 57.8%や「有効な喫煙対策を実施している企業」の割合 40.0%を 100%に近づけていくことが重要</u>である。</p>
重点目標値	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学，高校生の喫煙者（月 1 回以上）の割合 <ul style="list-style-type: none"> 中学生 2.3% 0% 高校生 3.8% 0% ・ 喫煙している成人の割合 <ul style="list-style-type: none"> 男性 41.4% 23%以下 女性 12.6% 5%以下 ・ 禁煙場所が決まっている家庭の割合 <ul style="list-style-type: none"> 57.8% 100% ・ 有効な喫煙対策を実施している企業の割合 <ul style="list-style-type: none"> 40.0% 100%
今後の重点取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 喫煙防止普及啓発 ・ 受動喫煙防止対策
推進テーマ	<ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生のうちからたばこの害について正しく知ろう ・ ノースモーキングエリアを拡大しよう
実施主体別の取組	<p>【個人，家庭】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未成年者は喫煙しない ・ 妊娠中や子育て中は喫煙しない ・ 喫煙が健康に及ぼす影響について正しく理解する ・ 禁煙を希望する人に，家族は積極的に協力する <p>【学校，行政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小学生のうちから喫煙の健康影響について教育を行う <p>【地域，職場，行政】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 未成年者の喫煙防止のための啓発活動や環境づくりを推進する ・ <u>公共の場所における分煙の徹底や，喫煙場所以外での喫煙を防止するなど，禁煙・分煙を一層推進する</u>

<p>実施主体別の取組</p>	<p>【医療機関, 行政】</p> <ul style="list-style-type: none">・ 妊婦健診や健康教育を通して, 妊婦や子どもに対する喫煙の健康影響について普及啓発を行う <p>【健康づくり推進員, 食生活改善推進員】</p> <ul style="list-style-type: none">・ <u>まずは, 自分自身が禁煙, もしくは家庭内を分煙にする</u>・ <u>地区まつりなどで喫煙の健康影響に関する情報の普及啓発を図る</u>
-----------------	---